

タキミシダ

学名 *Antrophyum obovatum* Baker

目名

目名学名

科名 シシラン科

科名学名 Vittariaceae

カテゴリー 大分県： I A (CR) 環境省： I B (EN)



【選定理由】

北陸・関東地方以西に分布する。個体数が少なく、採集の対象となるため、たいていの生育地で絶滅が危惧されている。本県では過去に未確認情報もあったが、2006年に日田市で生育が確認され、以後さらに数カ所で生育が確認された。いずれの生育地でも個体数は1～数個体と少なく、生育環境が悪化すれば消滅の危険性が高い。

県内分布	耶馬溪地区, 英彦山・犬ヶ岳山地, 日田低地・丘陵地
分布域	本州(新潟・千葉県以西), 四国, 九州
世界的分布	台湾, 中国からインドシナ, マレーシア
生育環境	低地や丘陵地の溪流沿いの湿った岩上に着生。
現 状	いずれの生育地でも, 1～数個体が生育しているだけである。ソーラスをつけた個体は極めて少ない。
備 考	